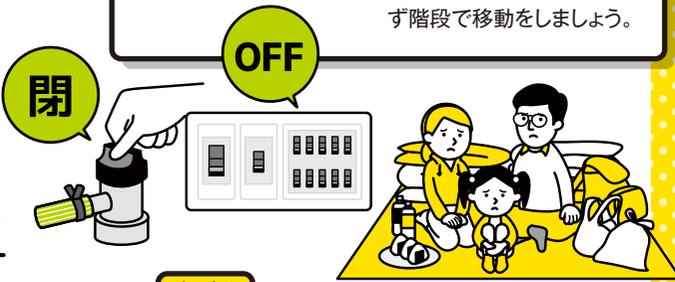


もしもの大地震に備えて

マンションでの 避難方法

いつか起こるかもしれない大地震。
マンションの場合、
戸建てとは異なる
特有の被害が考えられます。
例えば高層階では、戸建てや
低層階よりも揺れが
大きくなる可能性があります。
いよ一度、マンションでの
避難方法について確認しておきましょう。
もちろん戸建て同様、
水や食料の備蓄や家具の固定、避難場所の
確認など日頃からの備えも重要です。



check 2

まず自分の身を守りましょう

ガスの元栓を閉めます。もしガス臭がしたら換気しつつガス会社へ連絡し絶対に火は使わないように。電気火災を防ぐため電化製品のコンセントを抜きます。避難する場合はプレーカーも落とします。もし火が出たら落ちていて消火器などで消火。消火が無理なら、ドアを閉めて延焼拡大を防ぎ、煙を吸わないよう口を布で覆い低い姿勢で避難します。エレベーターを使わず階段で移動をしましょう。

OFF

閉

check 1

まず自分の身を守りましょう

地震が起きたら、まず「身の安全の確保」が最優先です。丈夫なテーブルの下や周りに大きな家具などがない場所で身を守りましょう。窓の近くも要注意です。揺れが収まったら、ガラスなどが割れて散乱している可能性があるので、スリッパや靴などを履き、火元を確認。次に玄関ドアやベランダなどを開けて、逃げ道を確保します。自宅だけではなく、共用部分の非常ドアなども開けておきましょう。

check 3

みんなで助け合いましょう

周りの状況を確認し、協力し合ってエレベーター内に閉じ込められている人がいないか、家具の下敷きになっている人がいないかなどの確認を。自力での避難が困難な場合、大きな声で助けを求めましょう。早急に建物の状況を確認、危険箇所は立ち入り禁止にするなど応急処置をします。大きな損壊がなければ自宅に戻り在宅避難をし、困難な場合は近くの収容避難場所への避難を検討しましょう。

